

謡と弦楽四重奏団

馬場 法子『ハゴロモスイート』



能声楽家
青木 涼子

ピアノ披露・独奏

ショパン エチュード作品10・1
ショパン ノクターン作品15・2
ショパン エチュード作品25・1 『エオリアンハープ』
ショパン エチュード作品25・12 『大洋』



ピアノ
小菅 優

チェロ
北嶋 愛季



ヴァイオリン
安田 貴裕

第二ヴァイオリン
亀井 庸州

第一ヴァイオリン
辺見 泰孝



国歌独唱

テノール
土崎 讓



ソプラノ
佐藤 美枝子

さいき城山桜ホール
オープニングイベント

開館記念
セレモニー

2020

ヴェルディ オペラ「椿姫」より
『乾杯の歌』

独唱：佐藤美枝子・土崎讓
ピアノ：中山 博之

佐伯市歌独唱

編曲・ピアノ：中山 博之
弦楽四重奏団



ソプラノ
西谷 英恵

ピアノ
中山 博之



式典

令和2年

とき

10月31日(土)

ところ

大ホール

開演

午前10時00分

【開場9時30分】

式典は関係者のみで行われます。
関係者以外の方のご入場はご遠慮いただいております。

SAIKI SHIROYAMASAKURA HALL

さいき城山桜ホール

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で開催します。
ご理解・ご協力をお願いします。

Solemnis

ソレムニス

今、再びサクラサク城山

〜佐伯市文化芸術の循環&交流拠点として〜



第一弾

さいき城山桜ホール オープニングイベント

SAIKI SHIROYAMA SAKURA HALL OPENING EVENT

市民待望の「さいき城山桜ホール」がいよいよオープンします。これまでの伝統を受け継ぎながら、これからの佐伯の文化を育み発展させていくこの拠点施設の完成を祝って、式典と記念コンサートを開催することにいたしました。厳かに執り行われる第1部「ソレムニス～式典～」、市民皆さんで喜びを分かち合う第2部「フィオーリス～開花～」ともに、第一線で活躍する音楽家たちが最上のステージをお贈りします。素晴らしい演奏の数々を、この機会に心ゆくまでお楽しみください。

プログラム

司会 / 吉岡 愛梨

PROGRAM

1. 奏楽 ファンファーレ演奏 佐伯鶴城高校・豊南高校・日本文理大学附属高校吹奏楽部 指揮 / 藤井 雅明 (佐伯鶴城高校 教諭)
2. 国歌独唱 土崎 譲
2. 市長あいさつ 田中 利明 佐伯市長
4. ショートムービー上映 「佐伯 さいき Saiki ~過去 現在 そして未来~」 構成編集 / 河村 正一
5. 来賓祝辞 広瀬 勝貞 大分県知事
6. ピアノ披露独奏 小菅 優
7. 謡と弦楽四重奏 馬場 法子「ハゴロモ・スイート」 能声楽家 / 青木 涼子と弦楽四重奏団
8. 佐伯市歌独唱 西谷 英恵 ピアノ / 中山 博之 弦楽四重奏団
9. ヴェルディ オペラ「椿姫」より『乾杯の歌』 独唱 / 佐藤 美枝子、土崎 譲 ピアノ / 中山 博之

出演者

ARTISTS

土崎 譲 (テノール) Joe Tsuchizaki

佐伯市出身。東京藝術大学大学院修了。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、文化庁新進芸術家派遣員としてウィーンに留学。バッハからプッチーニまで様々な宗教曲、オーケストラ作品にソリストとして出演。2019年ウィーン・コンツェルトハウスにて日本・オーストリア修好150年記念コンサートに出演。日本声楽アカデミー、日本演奏連盟会員。

小菅 優 (ピアノ) Yu Kosuge

2005年NYカーネギーホールでのデビューを皮切りに、ザルツブルク音楽祭、ロンドン ウィグモアホール等世界の著名ホールでリサイタルを行う。シャルル・デュトワ、小澤征爾等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響等と共演。第13回新日鉄音楽賞、第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞等受賞多数。さいき城山桜ホールのスタインウェイ D274 を選定。

青木 涼子 (能声楽家) Ryoko Aoki

佐伯市出身。東京藝術大学音楽研究科修士課程 (能楽観世流シテ方専攻)、ロンドン大学博士課程修了。世界の主要な現代音楽の作曲家と共に、能の声楽である「謡」を素材にした新しい楽曲を発表。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フィレンツェ五月音楽祭管等国内外でオーケストラとの共演、オペラ出演、著名な音楽祭への参加等、世界的な活躍をしている。

佐藤 美枝子 (ソプラノ) Mieko Sato

大分市出身。第11回チャイコフスキー国際音楽コンクールで日本人初の第1位を受賞。ブルガリアのソフィア国立歌劇場に招かれ「ランメルモールのルチア」と「リゴレット」を主演。藤原歌劇団「椿姫」、新国立劇場「魔笛」(夜の女王)、「ラ・ボエーム」(ムゼッタ)等で主要な役を務め、英フィルハーモニア管、読売日本交響楽団等、国内外のオーケストラと共演。藤原歌劇団団員。

辺見 康孝 (ヴァイオリン) Yasutaka Henmi

現代作品を得意とし、これまでに仏、伊、独、米、南アフリカ等、世界の主要都市で演奏し、国際音楽祭への招待も多数。スタンフォード大学での現代奏法レクチャーは、作曲家への創作活動に刺激を与え続けている。

亀井 庸州 (ヴァイオリン) Yosyu Kamei

東京音楽大学在学中より、同時代作品初演を中心に活動を開始し、サントリーホール主催デビューコンサートに出演。20世紀以降の音楽を集中的に学ぶためベルギー王立リエージュ音楽院で研鑽を積み、現在は同時代作品演奏の分野で活躍。

安田 貴裕 (ヴァイオリン) Takahiro Yasuda

東京音楽大学入学後、奨学金を得て州立フロリダ国際大学に入学。帰国後、同時代の作曲家と共に歩むことを主眼に活動を行ない、数多くの作品の初演に携わり、東京オペラシティ主催「コンポーザム」等に出演。

北嶋 愛季 (チェロ) Aki Kitajima

桐朋学園大学卒業後、ドイツ国立トロッシゲン音楽大学修了。メンデルスゾーン・ドイツ国立音楽大学コンクール現代音楽アンサンブル部門第3位。帰国後はアンサンブル・モデルン客演や室内楽奏者として精力的に活動している。

西谷 英恵 (ソプラノ) Hanae Nishitani

佐伯市出身。大分県立芸術文化短期大学音楽科卒業、同専攻科終了。放送大学教養学部で単位取得後、独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士取得。大分二期会ガラコンサートやオペラ、和楽器アンサンブルとの共演等で活躍。

中山 博之 (ピアノ伴奏) Hiroyuki Nakayama

東京藝術大学大学作曲科卒業。在学中「オーケストラの為' Salto」が芸大フィルハーモニアによって演奏。国内主要オーケストラと編曲やピアニストとして共演し、ゲームやアニメ作品の分野でも幅広く活動。